

# 第74期 年次報告書

2019年4月1日 ▶ 2020年3月31日



**イサム** 塗料株式会社

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社グループの第74期の事業の概況につきまして、次のとおりご報告申し上げます。



取締役社長

北村 倍章

当連結会計年度におけるわが国経済は、2019年中は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で米国政権の政策動向や通商問題、欧州における政治不安の再燃や中東情勢に起因する原油価格の動向、相次ぐ自然災害の経済に与える影響など、当社グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いておりました。加えて2020年3月期決算を迎えるにあたり、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業収益、雇用・所得環境や個人消費は急速に悪化し、景気の先行きは極めて不透明なまま事業年度を終了いたしました。

このような環境のもと、当社グループは、自動車補修用市場でのシェア拡大を図るため、顧客ニーズに沿った環境対応型塗料や高機能性塗料で販路拡大を図るとともに、大型車両分野や工業用分野などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に向け

た積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当連結会計年度の売上高は、74億86百万円(前年同期比5.8%減少)となりました。利益面につきましては、製品の統廃合や総原価低減に取り組んだものの、原材料価格、物流コスト等の上昇により、営業利益は6億19百万円(前年同期比6.5%減少)、経常利益は7億87百万円(前年同期比5.3%減少)、親会社株主に帰属する当期純利益は5億39百万円(前年同期比2.9%の減少)となりました。

分野別の販売状況は、自動車補修用塗料分野では、環境対応型製品として、主力の低VOCベースコート「アクロベース」やハイソリッドクリヤー「アクセルクリヤー」シリーズで市場占有率の向上を図るとともに、環境対応への要請が強いユーザーを中心に特化則対応でPRTR法届出対象外の1液ベースコート「ハイアートNext」で新規ユーザーの獲得に

努めました。併せて、水性1液ベースコート塗料「アクアスDRY」では主力ユーザーへの普及促進を行いました。また、大型車両分野・各種工業用分野を中心に2液ウレタン樹脂塗料「ハイアートCBエコ」で新規市場でのユーザー獲得に注力し、堅調に推移いたしました。さらに、調色作業を標準化・システム化した測色機「彩選短スマート」の販売を促進し、ユーザーの作業効率改善や若年者の技術教育に大きく貢献いたしました。

建築用塗料分野におきましては、主力の「ネオシカ」シリーズに加え、JISA6021取得の外壁用塗膜防水材料「アトロンエラストマー」、内装用光触媒塗料「エアフレッシュ」など、各種用途に特化した製品を展開いたしました。また、タイル床面等滑り止めの「スキッドガードシリーズ」では、高耐久性を実現した無溶剤2液型ウレタン樹脂塗料「スキッドガードTOUGH」、水性1液型アクリルシリコン樹脂塗料「スキッドガードAQUA」の販売促進に取り組みました。

工業用塗料につきましては、ユーザーの環境重視志向を背景に「ハイアートCBエコ」の拡販に注力するとともに、従来の水性塗料と比較して乾燥性・光沢を大幅に向上させた1液型水性アクリル樹脂塗料「アクアシャインGA」において、引き続き個々のユーザー

に対応して積極的な個別営業活動に取り組みました。

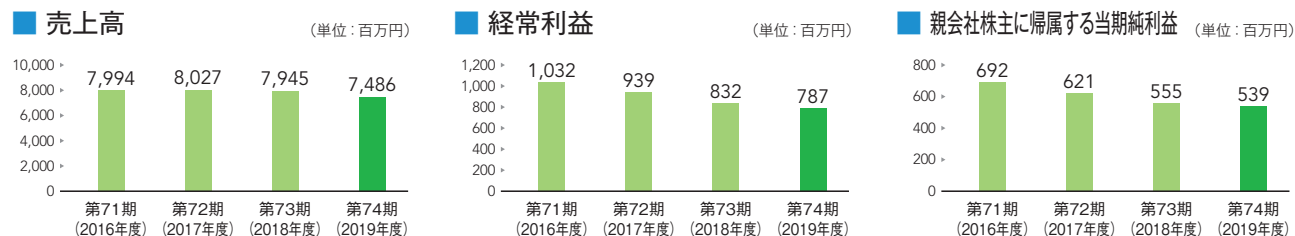
エアゾール分野におきましても、工業用向け補修用スプレー「エアラッカーエコ」が堅調に推移したほか、2液内部混合型エアースプレー「エアウレタン」、1液カラークリヤー「キャンディーカラー」の新色の追加により、DIY分野での需要が増加いたしました。

今後の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の完全なる終息は予断を許さず、世界経済ならびに日本経済に与える影響が強く懸念されます。また、塗料業界におきましては、引き続き企業間競争が激しくなることが予想されます。このような状況の中、当社グループは、「お客様に一番近いメーカーであり続けよう」という経営ビジョンを掲げ、全社員一丸となって業績の向上に邁進いたします。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

## 業績ハイライト



連結貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2020年3月31日現在	2019年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	9,204,454	9,422,204
固定資産	9,133,887	8,886,131
有形固定資産	2,553,093	2,609,965
無形固定資産	46,094	23,470
投資その他の資産	6,534,700	6,252,696
資産合計	18,338,341	18,308,335
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,058,719	2,347,528
固定負債	958,652	1,025,112
負債合計	3,017,371	3,372,640
<b>純資産の部</b>		
株主資本	14,740,204	14,296,914
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,210,130	1,210,130
利益剰余金	13,221,408	12,777,653
自己株式	△ 981,734	△ 981,269
その他の包括利益累計額	196,851	269,595
その他有価証券評価差額金	196,851	269,595
非支配株主持分	383,915	369,186
純資産合計	15,320,970	14,935,695
負債純資産合計	18,338,341	18,308,335

連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年4月 1 日から 2020年3月31日まで	2018年4月 1 日から 2019年3月31日まで
売上高	7,485,871	7,945,368
売上原価	5,100,972	5,466,415
売上総利益	2,384,899	2,478,953
販売費及び一般管理費	1,765,867	1,816,887
営業利益	619,032	662,066
営業外収益	173,281	202,532
営業外費用	5,015	32,823
経常利益	787,298	831,775
特別利益	—	1,294
特別損失	20,478	2,244
税金等調整前当期純利益	766,820	830,825
法人税、住民税及び事業税	211,412	263,767
法人税等調整額	△ 859	△ 6,497
法人税等合計	210,553	257,270
当期純利益	556,267	573,555
非支配株主に帰属する当期純利益	17,180	18,342
親会社株主に帰属する当期純利益	539,087	555,213

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	当 期	前 期
	2019年4月 1 日から 2020年3月31日まで	2018年4月 1 日から 2019年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	609,718	640,562
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 673,256	△ 459,409
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 110,775	△ 112,723
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 174,313	68,430
現金及び現金同等物の 期首残高	2,810,251	2,741,821
現金及び現金同等物の 期末残高	2,635,938	2,810,251

## 貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2020年3月31日現在	2019年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	7,682,281	7,957,363
固定資産	8,368,530	8,186,351
有形固定資産	1,871,874	1,914,309
無形固定資産	45,049	22,197
投資その他の資産	6,451,607	6,249,845
資産合計	16,050,811	16,143,714
<b>負債の部</b>		
流動負債	2,058,078	2,335,921
固定負債	783,793	862,483
負債合計	2,841,871	3,198,404
<b>純資産の部</b>		
株主資本	13,094,465	12,744,841
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	11,533,149	11,183,061
自己株式	△ 939,009	△ 938,545
評価・換算差額等	114,475	200,469
その他有価証券評価差額金	114,475	200,469
純資産合計	13,208,940	12,945,310
負債純資産合計	16,050,811	16,143,714

## 損益計算書

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2019年4月1日から 2020年3月31日まで	2018年4月1日から 2019年3月31日まで
売上高	6,880,075	7,331,193
売上原価	4,834,603	5,194,315
売上総利益	2,045,472	2,136,878
販売費及び一般管理費	1,616,722	1,663,364
営業利益	428,750	473,514
営業外収益	194,272	213,475
営業外費用	4,994	30,326
経常利益	618,028	656,663
特別利益	—	1,294
特別損失	20,478	2,244
税引前当期純利益	597,550	655,713
法人税、住民税及び事業税	151,641	201,483
法人税等調整額	489	△ 343
法人税等合計	152,130	201,140
当期純利益	445,420	454,573

## 作業環境改善、作業標準化、人材育成を実現する塗料、調色システムの販売を強化！

自動車補修市場や大型車両市場では、年々強化される法規制や労働環境、人材問題など大変革期に入っており、ボディーショップの課題解決に繋がるシステムが求められています。全ての工程を環境型塗料で構成する『Isamu Eco Refinish System』は、作業環境改善と作業者の健康配慮を実現。それに加え、調色管理測色システム『彩選短スマート』が、作業者によるバラツキが出やすい調色作業において、標準化を図るシステムとして注目されており、導入するユーザーが増加しています。大型車両市場では、『ハイアートCBエコ COM-BOYシステム』として販売実績が増加しており、新たに防錆コートを加えた新システムで販路拡大を進めています。



## “健康経営優良法人2020認定”

当社では、社員の健康づくりのため様々な活動に取り組んでいます。特に運動機会の増進を図ってスタートした「健康チャレンジ！90日」は、ウォーキングやダイエット、禁煙等のきっかけにもなっています。そのような活動により、昨年引き続き、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2020（中小規模法人部門）」に認定されました。



## 会社の概要

(2020年3月31日現在)

社名	イサム塗料株式会社
英文社名	Isamu Paint Co., Ltd.
設立年月	1947年7月
資本金	12億9,040万円
従業員数	188名
事業内容	塗料、塗装用機械器具の製造販売および 塗装工事請負
本社	〒553-0002 大阪市福島区鷺洲二丁目15番24号 電話 06-6458-0036
事業所	滋賀工場 営業企画部 東京支店 大阪支店 名古屋支店 福岡支店 仙台出張所 札幌駐在所 広島駐在所
連結子会社	イサムエアーゾール工業株式会社 明勇色彩株式会社 イサム土地建物株式会社 進勇商事株式会社

## 役員状況

(2020年6月26日現在)

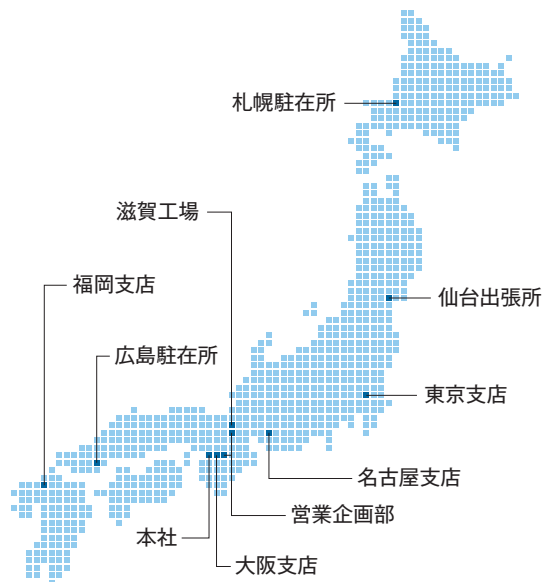
取締役社長	北村 倍章
取締役	角井 和夫
取締役	深田 修也
取締役(常勤監査等委員)	横江 喜夫
社外取締役(監査等委員)	澤田 直樹
社外取締役(監査等委員)	樫元 雄生

(注) 当社は、2020年6月26日をもって監査等委員会設置会社に移行いたしました。

## 会計監査人

清稜監査法人

## ネットワーク



■ 詳しいIR情報は、ホームページでご覧いただけます。

<http://www.isamu.co.jp/>



トップページ

IR情報

## 株式の状況

(2020年3月31日現在)

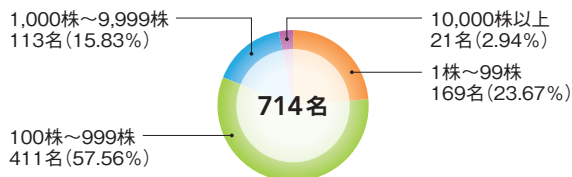
発行可能株式総数	9,600,000株
発行済株式の総数	2,400,000株
	(自己株式493,499株を含む。)
株主数	714名
単元株式数	100株

## 大株主の状況 (上位10名)

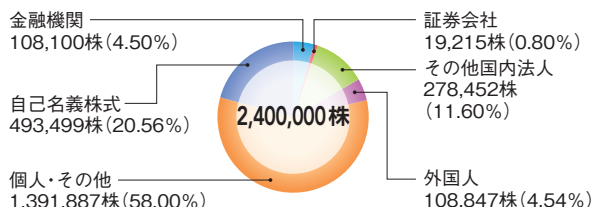
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
北村初美	443	23.24
北村健	442	23.19
イサム塗料栄勇会	240	12.61
第一生命保険株式会社	93	4.89
長瀬産業株式会社	36	1.88
光通信株式会社	27	1.44
石原産業株式会社	24	1.25
イサム塗料従業員持株会	22	1.18
株式会社タイセル	21	1.13
BBH FOR FIDELITY PURITAN TR:FIDELITY SR INTRINSIC OPPORTUNITIES FUND	18	0.98

(注) 1. 当社は、自己株式を493,499株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 所有株式数別株主分布状況



## 所有者別株式分布状況



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
公告方法	電子公告 <a href="http://www.isamu.co.jp/ir/notification">http://www.isamu.co.jp/ir/notification</a>
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関 郵便物ご送付先	三菱UFJ信託銀行株式会社 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
お問い合わせ先	☎0120-094-777 (通話料無料) (受付時間: 土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)
ホームページURL	<a href="https://www.tr.mufig.jp/daikou/">https://www.tr.mufig.jp/daikou/</a>

## 【ご案内】

- 単元未満株式の買増制度について  
単元未満株式(100株未満の株式)をご所有の株主様は、お手元の単元未満株式を1単元(100株)となるよう買増し請求することができます。  
また、単元未満株式について買取り請求することもできます。
- 株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。